招待状

CAREER MAP Labo 主催

2026 職業教育シンポジウム

専門職の価値を、社会とともに育てる。

～AI・人手不足時代の職業教育と「出口側質保証」～

AIの普及や人手不足で専門職の価値が変わる中、
専門学校には「社会にどう貢献しているか」を示す視点が求められています。
教育成果の評価は就職率・資格取得率に留まらず、
卒業生の活躍や産業界からの評価を教育改善へ還元する「出口側」の視点が重要です。
本シンポジウムでは全専各・文科省・研究員とともに質保証のあり方を議論します。
今後の学校経営や質保証を考える機会として、ぜひ理事長・校長の皆様にご参加いただきたい内容です。

2026
11.17（火）
（開場 13:30）
14:00~16:00 シンポジウム
16:30~18:00 懇親会

会 場
TKP市ヶ谷カンファレンスセンター
東京都新宿区市谷八幡町8番地

リアル＋オンライン配信 同時開催

プログラム

14:05 ~ 14:15

全国専修学校各種学校総連合会
会 長
多 忠貴 氏



「これからの専門学校教育に求められる役割」

専門学校を取り巻く社会環境の変化と、これから業界として考えるべき方向性について。

14:15 ~ 14:30

文部科学省 総合教育政策局 生涯学習推進課
専修学校教育振興室長
真保 洋 氏

「専門学校教育の質保証・向上に向けた文部科学省の取組」

第三者評価等を含め、専門学校教育の質保証に関する現在の取組と今後の方向性をご紹介いただきます。

14:30 ~ 14:50

専門学校の出口側質保証基準作成研究会
中間報告

「専門学校の教育成果を『卒業後』から捉える」

- なぜ今、「出口側」から教育成果を考えるのか
- 専門学校の教育成果を何によって評価するのか
- 企業・産業界から卒業生への評価をどう取得するのか
- その評価を学校の教育改善へどう還元するのか

研究会で現在検討している内容をご紹介します。

パネルディスカッション

AI・人手不足時代、専門学校の教育成果をどう社会に問うか

産業界からのフィードバックを教育改善につなぐ
「出口側質保証」の設計

全国専修学校各種学校総連合会
会長 **多 忠貴 氏**
×
文部科学省 総合教育政策局 生涯学習推進課
専修学校教育振興室長 **真保 洋 氏**
×
専門学校の出口側質保証基準作成研究会
研究員

モデレーター：CAREERMAP Labo 編集長 **板倉真紀**

- AI・人手不足によって、「価値の高い専門職」はどう変わるのか？
- 専門学校の教育成果は、就職率や資格取得率だけで十分なのか？
- 企業は、専門学校卒業生のどのような力を評価しているのか？
- 産業界からの評価を、どのように学校の教育改善へ還元するのか？
- 「出口側質保証」を社会的な仕組みとして定着させるために、学校・業界・行政・企業は何を担うべきか？

懇親会

会場参加の皆様へ

シンポジウム終了後には、登壇者・参加者の皆様による懇親会を予定しています。登壇者や他校の理事長・校長、職業教育関係者と、今後の専門学校教育について率直に意見交換いただける場です。
ぜひ会場でのご参加もご検討ください。

お申込み

会場参加 or オンライン参加
をお選びいただけます。

参加申込はこちら
https://forms.gle/FNCucC8k5WBrGb5D6

2026 職業教育シンポジウム

主催：株式会社グッドニュース
CAREERMAP Labo

会場：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター
- 東京メトロ南北線・有楽町線「市ケ谷駅」7番出口より徒歩1分
- JR総武線「市ケ谷駅」より徒歩2分
- 都営新宿線「市ケ谷駅」4番出口より徒歩2分